

令和2年度事務事業実績評価表

1 事業概要

事務事業名		旧市営住宅敷地管理等事業			課名	地域計画課	事業No.	252
					会計	一般会計		
					事業区分	政策	実施区分	継続
					開始		終了	
根拠	主要区分	主	記号	計画等名称				
	戦略計画							
	分野別計画							
法令・例規等		地方自治法						
		民法						
事業目的	対象	旧市営住宅敷地（普通財産）						
	意図	賃貸借料の徴収及び適正な土地管理の推進						

2 事業内容

2年度取組	取組内容		経費の内容				事業費(千円)				
	・旧市営住宅の敷地（市有地）の貸付に係る契約事務、敷地の賃貸借料の請求を行ったほか、未納者に対して納付の催告を実施しました。 ・貸し付けている市有地にある建物のうち、空き家となって管理されていない建物や著しく老朽化して住めなくなっている建物が増えるなど、借地の管理などにおいて多くの課題が顕在化したことから、課題解決に向けて方針を定め、建物の所有者等との交渉を進めました。交渉の結果、一部で建物の除去が進み、市有地の返還に至りました。		調査・測量業務委託料					4,295			
			補償補填及び賠償金					3,336			
			施設解体工事費					5,709			
			通信運搬費					12			
					その他の経費		0				
活動指標	指標名（数値で表せる活動量）	単位	平成29年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度		
			計画	実績	計画	実績	計画	実績	計画	実績	
	賃貸借料の収納率	%	67	69	69	62	69	68	69	85	
	更地返還による戸数	戸	0	0	1	0	0	1	6	11	
2年度決算(千円)	予算額	13,353	特定財源内訳及び補足事項								
	決算額	13,352									
	財源の状況	国庫支出金	0								
		県支出金	0								
		地方債	0								
		その他	0								
一般財源	13,352										

3 事務事業を構成する予算科目

番号	会計	款	項	目	大 事 業	中 事 業	予算額	決算額	中事業名(科目名称)
1	1	8	5	1	10	1	13,353	13,352	住宅管理一般経費
2									
3									
4									
5									
6									
7									

振り返り課題認識	・建物の所有者や相続人との交渉により、建物の除去と敷地の返還が進んだケース、未納となっていた賃貸借料の納付に至ったケースもありましたが、経済的な理由などで未納が増加し、建物が管理不全となっている状況もあります。 ・引き続き、課題の解決に向けて建物や所有者の状況を踏まえた取組が必要です。
上記の課題解決のための有効策	・建物所有者や相続人に対して、賃貸借料の納付をはじめ、敷地を含む適正な建物の管理を求めます。 ・建物の状況により、建物の除去、土地の賃貸借契約の解除に向けた交渉を進めます。
次年度に向けての取り組み	・空き家化や著しい老朽化といった課題が多くある建物を優先して交渉を進め、土地の賃貸借契約の解除、更地返還に取り組みます。 ・更地となった市有地の形状などにより売却が可能な場合は、その交渉や手続きを進めます。